

学習目標

歯の形態とその特徴を学習し、歯の立体的な構造を展開図で再現して覚え、どのような歯でも鑑別できる能力を身につける。また、石膏彫刻によって各歯の特徴を表現できるようにする。

- 教科書：1 歯の解剖学（金原出版）
 2 「歯のかたち」実習書（吉田印刷）
 3 歯のかたち —初学者のための基礎と演習—（永末書店）

■参考書：指定しない

■授業時間：水曜日 14：00～16：50

■オフィスアワー：松村英雄 水曜日 17:00～18:00
 磯川桂太郎 月曜～土曜 8:00～9:00, 12:00～13:00
 網干博文 月曜～木曜 12:00～13:00

■成績評価：第2～4回ならびに第6～8回までの実習では、展開図の提出と口頭試問あるいは小テストを随時行う。第10回～15回までの実習については、出席を重視し（60%）、実習製作物、実習態度、レポート等で評価する（40%）。成績はこれらに加え、第5回に行う筆記試験、第9回に行う口頭試問、歯の鑑別試験、定期試験で評価する。

■注意事項：第1回は講堂で講義、また第2～4回ならびに第6～8回の前半は講堂で講義、後半は第5実習室で実習を行う。遅刻は認めない。第5回の筆記試験は1号館4階大講堂（予定）で行い、試験終了後は講堂で講義を行う。第9回の口頭試問は第5実習室で、また歯の鑑別試験は3号館の実習室（未定）で行う。第10回以降は第5実習室にて実習を行う。但し講堂で実習前説明を行う場合があるので掲示物等に注意すること。

| 授業日・担当者 | 実習項目 | 学習到達目標 |
|-------------------------|-----------------|---|
| 第1回4月11日 14:00～14:50 | 生体組織の講義 に充てる | 生体組織の項を参照 |
| 15:00～15:50 磯川 桂太郎 | 1. 歯のかたち 概論 | <ul style="list-style-type: none"> 座学と歯型彫刻を通して学ぶ歯の形態を実際に形づくる組織構造やこれを支持する組織の概要を学ぶ。 第2学年で受講する歯の形態関係の教科で学習する事柄を正しく整理・理解できるように、歯の解剖、組織、発生などの学問分野の構成を知り、頭の中に |

| 授業日・担当者 | 実 習 項 目 | 学 習 到 達 目 標 |
|---|---|---|
| 16:00～16:50 網干 博文 | 歯の解剖学緒論 1) 歯の種類・名称 2) 歯式 3) 歯の方向用語 4) 展開図の書き方 5) 展開図を書く (教1) pp. 1-34 (教2) pp. 1-5 | 「整理棚」をつくる。 ・ヒトの歯の種類と名称, 歯の記号, 歯式, 方向用語を覚える。 ・歯冠の形態と歯冠表面の浮彫像, 歯根および, 歯髓腔の形態について学ぶ。 ・歯の形態を理解するために展開図の書き方について学ぶ。 ・いろいろな立体形の展開図を方眼紙上で書き, 形態の把握の仕方を体験する。 |
| 第2回4月18日 網干 博文 山崎 洋介 柿澤 佳子 勝又 淳伊 三須 孝彦 佐藤 哲生 小林 政治 東内 公一 鈴木 篤 関口 哲夫 | 2. 切歯群の形態 1) 上顎中切歯の形態 2) 上顎側切歯・下顎中&側切歯の形態 3) 右側上顎中切歯の展開図を書く (教1) pp. 35-52 (教2) pp. 6-7 | ・切歯の基本形態として, 上顎中切歯の形態を把握する。 ・唇側面隆線, 唇側面溝, 歯頸線, 切縁, 切縁結節, 辺縁隆線, 舌側面窩, 舌側面隆線, 舌側面溝, 基底結節, 棘突起, 盲孔, 斜切痕などについて学ぶ。 ・上顎側切歯, 下顎中・側切歯の形態を上顎中切歯と比較しながら学ぶ。 ・実習書の当該頁に, 与えられた右側上顎中切歯の計測値の3倍大の展開図を書き, その形態について理解を深める。 |
| 第3回4月25日 網干 博文 他 | 3. 小臼歯群の形態 1) 上顎第一小臼歯の形態 2) 右側上顎第一小臼歯の展開図を書く 3) 上顎第二小臼歯の形態 (教1) pp. 52-70 | ・小臼歯は頬に面するので頬側面となり, 2咬頭となるため咬合面が加わることを理解する。 ・咬合面の外形は頬舌径>近遠心径, 咬頭の大きさは頬側咬頭>舌側咬頭, 近・遠心面の輪郭はM形になるという小臼歯の基本形態を理解する。 ・第一小臼歯は舌側咬頭頂が近心寄り, 近心面に圧痕があり, 歯根は半数が2根となることを知る。 ・実習書に右側上顎第一小臼歯の計測値の3倍大の展開図を書き, 上顎第一小臼歯の形態について理解を深める。 ・上顎第二小臼歯は第一小臼歯より丸みを帯び, 退 |

| 授業日・担当者 | 実 習 項 目 | 学 習 到 達 目 標 |
|------------------------|--|---|
| | (教2) pp. 8-9 | 化傾向が強いことを理解する。 |
| 第4回5月2日 網干 博文 他 | 4. 小臼歯群の形態 1) 下顎第一・第二小臼歯の形態 2) 右側下顎第一小臼歯の展開図を書く (教1) pp. 70-78 (教2) pp. 10-11 | <ul style="list-style-type: none"> ・下顎小臼歯は舌側咬頭の発達が悪く、歯冠軸が舌側に傾斜することを理解する。 ・咬合面の外形が第一小臼歯は犬歯に、第二小臼歯は大臼歯に似ていることを知る。 ・実習書に右側下顎第一小臼歯の計測値の3倍大の展開図を書き、下顎第一小臼歯の形態の特徴を把握する。 |
| 第5回5月9日 網干 博文 他 | 5. 筆記試験 6. 犬歯群の形態 1) 上・下顎犬歯の形態 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学んだ切歯・小臼歯の基本形態に関する事項がどの程度理解できているかを確認する。 ・犬歯は口角部に位置し、1尖頭を有していることを学び、その機能を理解する。 ・歯根が長く、齧蝕罹患も少ないため寿命が長く、その萌出時期から低位唇側転位となる場合があることを理解する。 |
| 第6回5月16日 柿澤 佳子 他 | 7. 上顎大臼歯群の形態 1) 上顎第一大臼歯の形態 2) 上顎第二・第三大臼歯の形態 3) 右側上顎第一大臼歯の展開図を書く (教1) pp. 78-92 (教2) pp. 12-13 | <ul style="list-style-type: none"> ・上顎大臼歯群の基本形態として上顎第一大臼歯の形態を学ぶ。 ・歯冠の外形は菱形に近く頬舌径>近遠心径であることや、溝の形と名称, 4咬頭3根の名称, 咬頭の大きさと高さの差, 歯帯, 根間突起, 対角隆線, 窩, 小窩, カラベリー結節などについて学ぶ。 ・上顎第二・第三大臼歯間の形態の推移を学び、上顎大臼歯の形態と機能を理解する。 ・実習書に右側上顎第一大臼歯の計測値の3倍大の展開図を書き、上顎第一大臼歯の形態について理解を深める。 |

| 授業日・担当者 | 実 習 項 目 | 学 習 到 達 目 標 |
|------------------------|--|---|
| 第7回5月23日 網干 博文 他 | 8. 下顎大臼歯群の形態 1) 下顎第一大臼歯の形態 2) 下顎第二・第三大臼歯の形態 3) 右側下顎第一大臼歯の展開図を書く (教1) pp. 92-111 (教2) pp. 14-15 | <ul style="list-style-type: none"> ・下顎大臼歯群の基本形態として下顎第一大臼歯の形態を学ぶ。 ・5咬頭2根の名称, 溝の名称, 咬頭の大きさと高さの差, ドリオピテクス型, プロトスタイリッド, 屈曲隆線, 第3根, 第6・第7咬頭などについて学ぶ。 ・下顎第二・第三大臼歯間の形態の推移を学び, 下顎大臼歯の形態と機能を理解する。 ・実習書に右側下顎第一大臼歯の計測値の3倍大の展開図を書き, 下顎第一大臼歯の形態について理解を深める。 |
| 第8回5月30日 網干 博文 他 | 9. 歯のかたちと歯科医療 10. 歯の鑑別法 1) 歯種の鑑別 2) 上下の鑑別 3) 順位の鑑別 4) 左右の鑑別 (教1) pp. 113-136 (教2) pp. 16-18 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学んだ歯の形態に関する基礎知識が, 歯科医療などの場面で実際どのように利用されるかを理解する。 ・永久歯の歯種鑑別の仕方を学習する。 ・各歯種の上下鑑別の仕方を学習する。 ・同一歯種内の順位鑑別の仕方を学習する。 ・各歯の左右鑑別の仕方を学習する。 |
| 第9回6月6日 網干 博文 他 | 11. 口頭試問および歯の鑑別試験 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学んだ永久歯の基本形態に関する事項がどの程度理解できているかを確かめる。 |

| 授業日・担当者 | 実 習 項 目 | 学 習 到 達 目 標 |
|--------------------------------------|--|--|
| 第10回6月13日 古地 美佳 會田有希子 松村 英雄 | 10. 歯型彫刻 実習総論 1) 歯型彫刻の 手 技 11. 実習各論 1) 1] 歯型彫刻 (教3) pp. 00-00 | <ul style="list-style-type: none"> ・石膏棒の歯型彫刻に使用する器材の取り扱い方法を理解する。 ・歯型彫刻の手順を理解する。 ・ 1] の単独歯としての形態的特徴を理解する。 |
| 第11回6月20日 古地 美佳 會田有希子 松村 英雄 | 1] 歯型彫刻 (教3) pp. 00-00 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1] の単独歯としての形態的特徴を理解する。 ・ 石膏棒の歯型彫刻により歯の形態を習得する。 |
| 第12回6月27日 古地 美佳 會田有希子 松村 英雄 | 2) 6] 歯型彫刻 (教3) pp. 00-00 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 6] の単独歯としての形態的特徴を理解する。 ・ 歯型彫刻の手順を理解する。 ・ 石膏棒の歯型彫刻により歯の形態を習得する。 |
| 第13回7月4日 古地 美佳 會田有希子 松村 英雄 | 6] 歯型彫刻 (教3) pp. 00-00 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 6] の単独歯としての形態的特徴を理解する。 ・ 石膏棒の歯型彫刻により歯の形態を習得する。 |
| 第14回7月11日 古地 美佳 會田有希子 松村 英雄 | 3) 6] 歯型彫刻 (教3) pp. 00-00 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 6] の単独歯としての形態的特徴を理解する。 ・ 歯型彫刻の手順を理解する。 ・ 石膏棒の歯型彫刻により歯の形態を習得する。 |
| 第15回7月18日 古地 美佳 會田有希子 松村 英雄 | 6] 歯型彫刻 (教3) pp. 00-00 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 6] の単独歯としての形態的特徴を理解する。 ・ 石膏棒の歯型彫刻により歯の形態を習得する。 ・ 一定の時間内に製作物を完成させられる。 |